

# 交通政策審議会に対する諮問について

## 1. 諮問の趣旨

(1) 四面を海に囲まれた我が国は、海を通じて経済と国民生活を支えており、安定的な海上輸送の確保は、我が国の発展にとって極めて重要な課題である。

現在、外航海運は、世界的な荷動きの増大により活況を呈しているが、世界の海運会社間の競争は激化の一途を辿っている。一方、我が国外航海運は、商船隊の中核たる日本籍船が、国際競争力の喪失から極端に減少し、これに伴い外航日本人船員も大幅に減少するなど、我が国経済、国民生活の向上にとって不可欠の安定的な国際海上輸送の確保の面において危機的な状況にある。また、内航海運にあっても、船員の高齢化、後継者不足が顕在化し、国内物流の基幹としての安定的な輸送の確保の面において憂慮すべき事態となっている。

(2) 我が国がグローバルな国際経済社会の中において、海洋国家として、また、貿易立国として、今後とも持続的成長を遂げていくため、

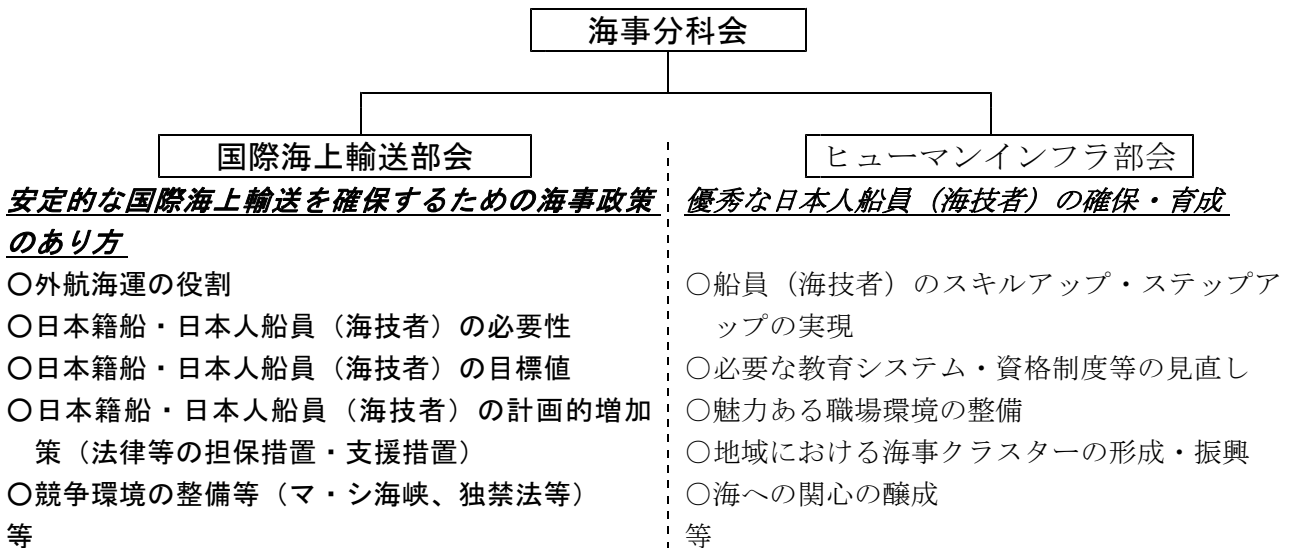
① 外航海運が果たすべき役割、日本籍船の増加、外航日本人船員の確保・育成を中心として将来にわたり安定的な国際海上輸送を確保するための今後の海事政策のあり方

② 内航海運における人材の育成という課題を克服し、我が国経済の根幹としての機能を今後とも果たすための方策

等について交通政策審議会の意見を聴く必要がある。

## 2. 海事分科会への部会の設置

以下のとおり、海事分科会に部会を設置し、審議を行う予定。



## 3. スケジュール

2月 8日 交通政策審議会に「安定的な海上輸送のあり方について」を諮問

2月16日 海事分科会を開催

両部会とも月1回程度開催し、6月下旬に中間とりまとめを行う予定。